

切削オーバーレイ工の作業手順

項目	内 容	留 意 事 項
準備工	作業内容及び規制内容の確認 作業人員及び車両配置の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検	指示内容確認 安全打合せ書による確認及びKY活動 作業別安全チェックシートの活用 マニフェストの確認 合材プラント及び廃材処理施設の確認
切削工	墨だし終了後、路面切削機にて切削を行う。 切削機で施工できない箇所はブレーカー等により施工する。 大型ダンプの後退誘導は誘導員の合図に従い後退する。 切削廃材の積込 切削完了後、スーパーにて清掃を行う。	マスク・めがね等、作業にあった保護具を使用する。 作業半径内立入禁止 ブレーカー使用時、飛散防止網を設置する。
乳剤塗布	路面清掃完了後、乳剤塗布を行う。 施工面全体にムラのないよう均一に散布する。 ムラのある箇所は刷毛等を使用し人力で塗布を行う。	一般車への飛散防止を行う。
舗設	乳剤塗布完了後、ダンプにて運搬したアスファルト合材を、フィニッシャー及び人力にて平坦性が確保できるように敷ならす。 端部等はプレート等小機械で丁寧に転圧する。 初期転圧はタンデムローラー・マカダムローラー等、2次転圧はタイヤローラー等を使用する。 舗設温度にも注意する。	有資格者による、機械作業を行う。 ローラーの作業半径内立入禁止。
後片付け	重機の撤収 使用した道具、機材、余った材料等は、トラックに積み込み、最後に竹ぼうき等で清掃する。	重機の撤収時は第三者に十分注意する。 使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。 はつりかす、材料かすが無い様に、綺麗に清掃する。

作業編成(標準)		機材		資材		安全器具・保護具	
作業責任者	1 名	アスファルトフィニッシャー	竹ぼうき	乳剤		ヘルメット	保護手袋
現場監視員	1~2 名	振動ローラー	バックホウ	アスファルト合材		反射(自発光)チョッキ	安全靴
作業員	2 名	タイヤローラー				警笛	
		スーパー				保護メガネ(OD7・8)	
		ブレーカー				防塵マスク	

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し作業責任者からメンテ名古屋担当者へ報告・相談すること。

■注意事項(共通の指導事項)

- 1.機械作業は、有資格者が必ず行う。(免許・資格証は必ず携帯する)
- 2.機械の操作方法、安全装置の確認を充分行うこと。
- 3.作業に合った保護具を使用する。
- 4.消火器を設置する。
- 5.一人作業の禁止
- 6.センターライン付近の作業には特に注意し、一般車に正対し作業を行う。
- 7.作業で使用しない工具は、発電機を切るかコンセントを抜き、誤作動がおこらないようにする。